



発行

角館中学校
生徒会放送報道委員会

印刷/謄写堂印刷

平成27年度 角館中学校生徒会テーマ

限界突破

～学び合おう 高め合おう
希望あふれる未来に～

さらによりよい角中を目指して

生徒会会長 戸嶋宏樹

三年生から生徒会のバトンを引き継いで四カ月が経ちました。

これまでを振り返ると新体制としてスタートし、まだ慣れないことばかりの中、生徒会執行部として初めての大きな行事となったのが生徒総会でした。初めて準備や進行を自分たちだけで行うということになり、とても不安な気持ちでいっぱいでした。しかし、本番では、一人一人

が自分のすべきことを考え、不測の事態が起きたときでも臨機応変に対応することができ、無事に生徒総会を成功させることができました。その後の行事や

集会でも、積極的に意見を出し合っ

て、準備や進行でも回数を重ねることにスムーズに進めることができるようになり、生徒総会の成功は、その後の自分たちの集会運営において大きな自信になったと感じています。

これまで、全校の先頭に立って角中を引っ張ってきた先輩方が卒業し、いよいよ四月からは新入生が入学してきます。これからは、最高学年としての自覚を持ち、先輩方が築いてきた伝統を受け継いでさらに素晴らしい角中になるように努力していきたいと思えます。

伝統を引き継ぎ新たな生徒会を

校長 佐藤 心一

今年度の生徒会活動を振り返ったとき、現在の三年生を中心とした生徒会執行部の運営、専門委員会の活動は、精一杯の創造性を発揮しました。特に、学校最大

の行事である「すずかけ祭」での奮闘は、今も色々な分野で記憶に残るものばかりです。

私の第一期角館中学校時代（昭和五十八年から平成元年まで）の生徒会での関わりは、すべて応援団活動でした。なり手が少ない応援団でしたが、練習を始めると次第に熱が入り、当時五百人以上いた在校生の先頭になって「しきる」快感

——リーダーとしての役割——を幹部は覚えたようです。

「学校は生徒が変わる」と思います。「あ

いさつがこだまする角館中学校」を今も目指している本校生徒会は、学校を明るくし、また、地域社会の方々から称賛の声が学校に届いています。

今年度のあゆみ

4月 新任式・始業式

5月 入学式

6月 校内陸上記録会

7月 生徒総会

8月 郡陸上壮行式

9月 郡陸上競技大会

10月 郡総体壮行式

11月 郡総体

12月 一年宿泊体験学習

1月 県総体・吹奏楽壮行式

2月 県南吹奏楽コンクール

3月 夏季休業

4月 JRC寿楽荘訪問

5月 休み明け集会

6月 田沢湖駅伝

7月 角館祭典

8月 開校記念日

9月 新人総体壮行式

10月 新人総体

11月 芸術鑑賞

12月 すずかけ祭

1月 「大いなる秋田」全校合唱

2月 合併二十周年記念式典

3月 クニマスコンサート

4月 前学期終業式

5月 秋季休業

6月 後学期始業式

7月 校内駅伝・なべっこ

8月 全校スケッチ会

9月 立会演説会・選挙

10月 由紀さおり・安田祥子

11月 コンサート

12月 二年修学旅行

1月 生徒会役員認証式

2月 生徒総会

3月 冬季休業

4月 休み明け集会

5月 一・二年スキー教室

6月 一・二年スキー教室

7月 卒業式

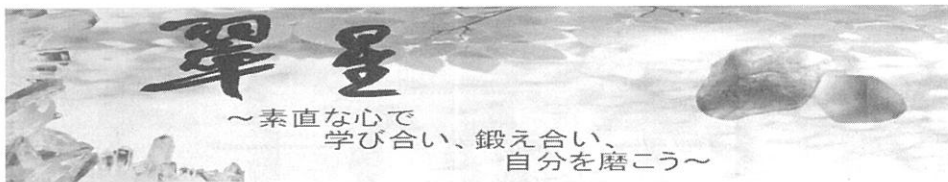
8月 修了式

9月 春季休業

10月 離任式

翠星学年向上のために

一年学年委員 高橋 匠 一

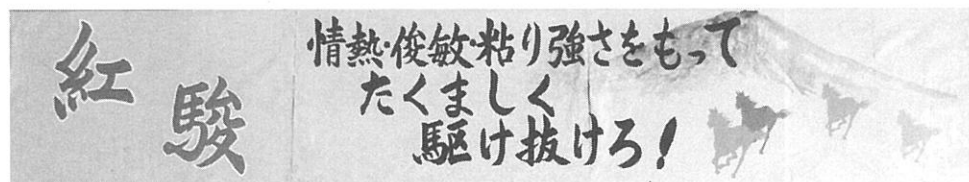


戦ということもあり、全体的に意識が高まってきて、互いに注意し合ったり積極的に発表したりする人が多くなり、授業の雰囲気もよくなってきました。三月にはあいつ向上に取り組み予定です。翠星学年全体で更に成長していけるように頑張ります。

翠星学年をより良くするためには何をしたらいいのか、委員会の時に話し合い、月ごとに特に意識して取り組むポイントを決めました。十二月は後学期中間テストがあったので提出物向上月間にしました。この取り組みのおかげで、これまで全員提出できなかった各教科のワーク類を見事全員提出することができました。また、一月は授業態度向上、二月は切り替え向上を重点に取り組みしました。クラス対抗

よりよい紅駿学年に

二年学年委員 藤田 龍聖



僕は、後学期、学年委員長になりました。学年生徒会として、より良い学年にするためにはどうしように生活していけばいいのか、少しずつ意識するようになりました。今、学年生徒会として力を入れているのが、紅駿サミットです。人前で元気に発表することはもちろん、友達の前で発表することはもちろん、表を聞いて自分の感じたことを堂々と述べることもなど、みんなに声かけしながら取り組んでいます。サミットを通して、話の聞き方、返事、行動を素早くすることなど学年全体が少しずつ良くなっています。と感じています。「YD2」やればできる二年生を合言葉に、目標のあいさつや返事、ベル着掃除をみんなに呼びかけるなど、積極的に取り組んで紅駿学年を引っ張っていき

知る活動を通して

三年学年委員 仲野谷 美晴



今年、総合の時間を通して大きくわけて二つの活動に取り組みしました。一つは、角館について調べ、レポートにまとめる活動です。桜やお祭りについてそれぞれが様々な視点で調べ、改めて角館の美しさや力強さに魅せられました。もう一つは、大学・専門学校を訪問し、自分が興味のある学校を訪問し、高校卒業後の進路についても目を向け、考えることができました。この二つの活動を通して、私たちは、ふるさと角館を誇りに思う心を持ち、自分の進路の広さを知ることができました。これから中学校を卒業し、新たなステップに進んでも、これまでに学んだことを胸に留めていきたいです。

1年の振り返り

生活公安委員会の一年間

生活公安委員長 佐藤 嗣也

今年度の生活公安委員会は、前年度と違う点がありました。それは雪が降る前までに三、四回ほど実施しました。みんなの登校時の自転車の乗り方が良くなったと思います。朝学校に行くのは、早かったです。朝学校に行くのは、早かったです。朝学校に行くのは、早かったです。

整美委員会の取り組み

整美委員長 藤原 大地

私は、整美委員長として、二年生の後学期から頑張って取り組んできました。

しかし前年度よりも服装チェックが遅れたのが課題です。服装チェックはとても大切な事だと思っております。新しい生活公安委員会には早い時期から実施してほしいです。放課後の見回りも後半はわずれ人が多かったです。今年の委員会では課題がまだまだ多いです。現委員長の藤枝愛美さんには、より良い委員会にしてほしいと思います。

さらなる高みを目指して

学習委員長 草 礪 言

私たち学習委員会は、角中生の学習意欲の向上を目指し、様々な日常活動に取り組んできました。定期テストの予想問題の作成、置き勉強チェック、ラブリーチェック、ノーゲーム&スマホデーの実施などにより、多くの成果を得られた

ことにとっても満足しています。今年度からコの字型の学習形態が導入され、以前よりも生徒相互の意見交換が活発に行われるようになりまし。お互いの顔が見える関係性が生まれたことで、さらに角中生の学習意欲が高まること、その手助けとなる、学習委員会の活動がさらなる高みを目指して、くれることを期待しています。

私は、整美委員長として、二年生の後学期から頑張って取り組んできました。私は一年生の頃から今までもずっと整美委員会として活動してまいりました。今までの先輩方の取り組みを思い出し、委員をまとめるように努力しました。そのため、私は、学校をよりきれいにしていこうということを自分の目標にきめて頑張りました。あまりうまくいかない所もありましたが、前よりも学校をきれいにできたと思うのでよかったです。これからも整美委員会が率先して学校をきれいにしていこうとまわりの生徒も掃除への取り組みがよくなると思うので頑張りたいです。

互いに助け合った一年間

体育委員長 佐々木 蓮

今年度は、体育委員が互いに助け合いながら、活動を行えた一年だったと思います。例えば、今年度から始まった五分間走では、最初は、何をどうすればわからない人が多かったですが、その中でみんな、どうすればいいかを考え、だんだんとスムーズに進行することができました。その反面、互いに助け合おうと積極的に活動を行う人と、人まかせにしてしまう人が分かれてしまったことが、反省点だと思います。

良い点も、悪い点も、しっかりと見直し改善して、来年度の活動につなげてほしいと思いました。

新しい自分

放送報道委員長 小野 春奈

二年生の後学期、委員長を引き受けた時は不安でいっぱいでした。

私は自分が先になつて責任ある仕事をしたことがなかったのですが、委員長という仕事を通して積極的に発言し、行動することができ新しい自分を見つげ出すことができました。また委員会の中ではクイズやインタビューといった新しい企画を提案・実行してお昼の放送をたくさんの人に楽しんでもらうことができました。

約一年間委員長を務めさせていただいて、失敗を繰り返しながらもたくさんの方を学び成長できたと思います。委員長を務めることができて良かったです。

「本が好き」という気持ちを育てたい

図書委員長 皆川 真優

みなさんは今年度、出会えて良かったと思える本が見つかったでしょうか。私たち図書委員はみなさんに読書を楽しんでもらえるように活動してきました。

今年度、図書委員は春に読書集会、秋には担任の先生からの読み聞かせ会を実施しました。そして、新しい本を加えて学級文庫の交換も時々行いました。クラスの人が学級文庫に並んでいる本を読んでいるときは仕事のやりがいを感じました。

私たちの活動がみなさんの心を豊かにするための手伝いになっていたら嬉しいですね。これからもたくさんの方と出会ってください。

給食委員長として

給食委員長 館岡 陸

私は給食委員長として生徒がより安心してより楽しく過ごせる給食の時間にするためにがんばってきました。特にタイムバトルウィークという準備の時間や身だしなみを得点化するという活動を行い、向上をはかってきました。

「食」というのはとても大切なもので、給食委員長として関わることができうれしく思っています。高校でも様々な活動に取り組みたいです。



健康な生活を送るために

保健委員長 竹内 達志

保健委員会では、角中生が健康で楽しい学校生活を送ることが出来るように活動をしてきました。主に、手洗いの場の手洗い補充、健康観察、風邪予防の呼びかけ等を頑張ってきました。最初は、毎日全校生徒が使う石けん補充を忘れてしまうことが多く、迷惑をかけてしまいました。そこで、自分達の役割について再確認し、担当を決めて声を掛け合うことで、責任をもって取り組むことができました。

全校生徒が、健康で元気に生活を送ることが出来るように活動を考え、委員会活動を盛り上げてほしいと思います。

感謝

JRC委員長 藤原 一輝

今年度のJRC委員会は、常時活動の徹底を目標に活動してきました。そのため、エコキャップ・アルミ缶回収、緑・赤い羽根の募金の呼びかけを今まで以上に頑張ってきました。緑・赤い羽根募金では、どちらも目標募金額を上回る事ができました。募金ありがとうございました。また、エコキャップ・アルミ缶回収では昨年度よりもたくさん回収することができました。さらに、今年度は寿楽荘さんへ車いすを贈ることができました。

みなさん、ご協力ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

学んだこと、そしてこれから

購買委員長 小松 佳純

私は購買委員会の委員長を務め、様々なことを学びました。その一つが、責任をもつということです。購買委員会はお金を扱う仕事です。間違いがあつてはいけないので、常に責任をもって行動しなければなりません。そのような仕事を

をしていて、学校は社会の縮図だと感じたことがあります。授業で習ったことだけでなく、人との関わりやお金のやり取りなどは、どれも社会で役に立つと思います。角館中学校ではそれを学ぶことができました。

このような経験を活かし、次は高校生活を有意義なものにしていきたいと思っています。

新たななるスタート

偉大な先輩達を目標に!!

【野球部】茂木 里久

僕達、野球部が新チームになった初日に全員で立てた目標があります。それは「全県優勝」です。この目標になった理由は、去年の先輩達が全県ベスト4という素晴らしい成績を角中に残してくれたからです。そんな、偉大な先輩に負けないように目標を全県優勝にしました。今は、目標に向かって日々の練習をがんばっています。

全県優勝を目指して

【女子バスケットボール部】橘 愛海

私達は、新体制になつてから、全県優勝を目標に日々の練習を頑張っています。その目標を達成するには、美郷・中仙・大曲に勝たなければなりません。勝つための練習を残りの半分で一生懸命頑張りたいです。夏の総体で悔いの残らない結果を出せるように、残り少ない練習時間を意識を高く持つて取り組みたいです。

一人一人が責任をもつて

【バレーボール部】草薨 楓

私たちバレーボール部は、総体で全県出場することを目標にして頑張っています。チーム全体の弱点は、「声が出せないこと」「後半の勝負時に力が出せないこと」です。

総体が徐々に迫ってきているので課題を無くして一つでも多く勝てるように努力したいです。また応援して下さっている皆さんに勝ち進む姿をお見せしたいです。

初心を忘れず

【男子ソフトテニス部】 雷木 凌

僕達男子ソフトテニス部が新体制となつての抱負は、
・基礎基本を大切にし、いつまでも初心を忘れない。
・心の面でも大きく成長する。の二つです。

部活動をやっている時間はあつという間に過ぎてゆくので残された時間を有効に使い、着実に成長していきたいと思ひます。

強気のプレー

【女子ソフトテニス部】 殿川のぞ子

私たち女子ソフトテニス部の持味はみんなが勝ちたい！と強く思っているということです。たまに弱気な発言をしたりしてしまうこともありますが、どんな相手でも諦めずに挑戦し、どんなボールでもねばり強くプレーが出来るように頑張つていきます。また、常に強い気持ちを持ち、強豪校にも積極的に攻めています。

今年の郡総体に向けて

【男子卓球部】 藤田 龍聖

僕たち男子卓球部一年生一人、二年生六人で目指す来年の目標は団体全県出場です。この目標を達成するには、卓球の練習も重要ですが、日々のあいさつ、返事など生活上のことがきちんとしていな

いといけないと思ひます。このとで精神面を鍛え、大事な場面で十分に力を発揮することができるよう頑張りたいと思ひます。

継続することの大切さ

【女子卓球部】 加藤こゆき

私たち女子卓球部は、団体での県大会出場を目標にがんばつています。そのためには、日々の練習を充実させることが県大会出場への道に近づくことができると思ひます。一人一人がレベルアップして、今自分たちがやるべきことにしっかりと取り組みたいです。総体まで残り時間を大切にし、笑顔で終われるようにしたいと思ひます。

全県出場を目指して

【サッカー部】 仙葉 光

僕たちサッカー部は、全県出場を目標にしています。僕たちは入部から一度も全県に行けず悔しい思いをしてきました。新人戦でも結果を残すことができませんでしたが、ですが試合で出た課題を少しずつ無くし少しずつレベルアップしてきています。今までやってきたことを信じ継続して全県出場ができるよう頑張りたいと思ひます。

より良い部活動に

【剣道部】 安杖 侑

今年度、剣道部に部員三人で活動を頑張ってきました。私達に今必要なものは、「一本を決めて勝つ」という強い気持ちです。もう一つは、元気なあいさつです。先生方

にはもちろん、保護者の方にも、部員同士でも積極的に元気なあいさつをして、心を一つにして新入部員を迎え、新しい角館中剣道部を築き上げたいです。

何事も諦めずに努力をする

【柔道部】 児玉 文汰

私たち柔道部の目標は、何事も諦めず努力をするということです。諦めず努力をするということ、今までできなかったことができるようになるからです。以前はこれができるからといってすぐに諦め、その気持ちが試合に出てしまいい負けることも多かったため、諦める気持ちを試合に出さないように、初めてやることでもきちんと努力することを常に心がけます。

より多くのお客様に喜んでもらえるように

【英会話部】 戸嶋 宏樹

英会話部では、「すずかけ祭の成功」を目標に日々の活動に取り組んでいます。昨年のすずかけ祭では、これまで行ってきた映画の上映をやめ、掲示物を多くしたこと、気軽に立ち寄りお客様が増え、大盛況でした。今年、さらに工夫を加えてより多くのお客様に喜んでもらえるように頑張りたいと思ひます。

理科研究発表会に向けて

【科学部】 小林 陽

今年度科学部には新入部員が入らず二年生しか部員がいません。そんな中で自分が部長となつた今、目標があります。それは全県理科

研究発表会に出場することです。ここ数年では、現三年生が県の発表会に出場して以来、出場していません。これから研究に力を入れて、来年度はその大きな舞台に臨めるように努力したいです。

すずかけ祭に向けての決意

【生活福祉部】 木元 結唯

私達生活福祉部の決意は、「多くの人が生活福祉部展に来てくださり、喜んでもらえる」ということです。そのためには、日ごろからたくさん作品を制作し、できることを増やしていきたいです。そして、お客さんが「これ買ってよかつた、使いやすい、かわいい」などと思つていただけるように部員同士一杯頑張つていきます。

運動部に負けない!!

【美術部】 辻 楓

「美術部は楽しいなあ」そう思っている人はいませんか？そんなことはありません。私たちは限られた時間で、多くの作品を創り出します。新しい作品を創造することは一人一歩の努力が必要です。良い作品に触れて感性を磨き、見る人に感動を与えることができる作品を制作したいです。部員が団結し、運動部に負けない美術部を目指します。運動部が夢をつかむなら美術部は夢を描きます。

これからの目標

【オーケストラ部】 佐藤 夢夏

私たちオーケストラ部の目標は、吹奏楽コンクール秋田県大会で、「金賞」を受賞し東北大会に出場

することです。

そのためには、毎日徹底して基礎練習に取り組み演奏技術を磨くこと、また、日頃からあいさつや返事など当たり前のことを当たり前に、心を磨くこと、この両方に努めます。

そして、本番では聴衆の心に響く演奏をしたいです。

編集後記

今回、新しい報道担当ですずかけを作成しました。不安なこともありましたが、皆さんの協力のおかげで無事に完成させることができ、感謝しています。

すずかけ原稿を執筆して下さった皆様、ありがとうございました。これからも、この新メンバーで頑張つていきたいと思ひますのでよろしくお願ひします。(大信田ほのか)

放送報道委員会生徒会報担当

- 三年 佐々木菜摘 高橋 天
- 門脇 直紀 林崎 由明
- 鈴木沙弥香
- 二年 大信田ほのか 熊谷 大吾
- 進藤 雄大 畠山 華歩
- 栗原花菜子
- 一年 菅原 理緒 戸澤 凌一
- 渋谷 樹 畠山 幸輝

